

消費生活用製品の重大製品事故に係る公表済事故において、製品に起因して
生じた事故かどうか不明であると判断した案件について

平成21年3月27日
経済産業省商務情報政策局
製品安全課製品事故対策室

消費生活用製品安全法(昭和48年法律第31号。以下「消安法」)第35条第1項の規定に基づき報告のあった重大製品事故に係る公表において、製品起因か否かが特定できていない事故として公表した案件のうち別紙については、消費経済審議会製品安全部会「平成20年度第5回製品事故判定第三者委員会」における審議の結果、原因究明調査を行ったものの製品に起因して生じた事故かどうか依然として不明であると判断したので、製品安全に資する情報提供の観点から、不明の理由を付して公表することとします。

なお、事故原因は不明であるため、今後の事故の発生について注視し、必要に応じて対応を行うこととしています。

詳細は別紙のとおりです。

【参考】 消安法

(主務大臣への報告等)

第35条

消費生活用製品の製造又は輸入の事業を行う者は、その製造又は輸入に係る消費生活用製品について重大製品事故が生じたことを知ったときは、当該消費生活用製品の名称及び型式、事故の内容並びに当該消費生活用製品を製造し、又は輸入した数量及び販売した数量を主務大臣に報告しなければならない。

原因究明調査を行ったが、製品に起因して生じた事故かどうか不明であると判断した案件

管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因して生じた事故かどうか不明であると判断した理由
1 A200700596	平成18年11月26日	平成19年11月12日	電気こんろ	SPH-2600B	三化工業株式会社	火災	こんろの上に置いてあった可燃物が発火し、こんろ周辺部の壁が焦げた。	栃木県		調査の結果、こんろの上に可燃物を置いていたために、何らかの理由によりヒーターのスイッチが入り、可燃物が焼損したものと判断される。スイッチつまみの構造等から容易にスイッチが入るとは考えにくい。スイッチが入った際の状況が確認できないため、原因の特定には至らなかった。
2 A200700670	平成19年11月23日	平成19年12月3日	電気洗濯機	NA-F50L1	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災	当該製品付近から出火し、当該製品と天井の一部とその周辺を焼損した。	栃木県		調査の結果、残存していた電気部品には発火の痕跡は確認されなかったが、事故品は焼損が著しく、現場から回収できなかった部品があることから、原因の特定には至らなかった。
3 A200700929	平成20年2月3日	平成20年2月6日	電動車いす(ハンドル形)	ET-4D 型	スズキ株式会社	火災 死亡1名	当該製品が路上で焼損していた。利用者は、そばで倒れているのを発見されたが、死亡が確認された。また、近くに金属製の空の灯油タンクがあった。	岡山県		事故品の焼損が著しく、目撃者もない上、利用者が焼死しており、事故時の状況が不明であることから出火元を含め原因の特定には至らなかった。
4 A200701032	平成20年2月14日	平成20年2月22日	電気冷蔵庫	NR-D36B	松下冷機株式会社	火災	当該製品の後方付近から出火し、当該製品の一部と床及び壁を焼損した。	福島県		調査の結果、当該製品のリード線からの出火と思われる。機器内に侵入した小動物によるリード線の損傷により出火した可能性も考えられるが、確定できず、原因の特定には至らなかった。
5 A200800032	平成20年4月1日	平成20年4月8日	電気冷蔵庫	NR-305HV	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災	軒下に設置して使用していた当該製品付近から発煙・発火したため消火した。	宮崎県		調査の結果、当該製品のリード線からの出火と思われる。当該製品は屋外に設置されており、機器内に侵入した小動物によるリード線の損傷により出火した可能性も考えられるが、確定できず、原因の特定には至らなかった。
6 A200800131	平成20年4月25日	平成20年5月2日	ペット用ヒーター	ペットの夢こたつ	HZ・KAWAI JAPAN株式会社	火災	当該製品を使用中に発火し、家中が煤で汚損した。	北海道		調査の結果、当該製品の内部部品、コード等に発火の痕跡は確認されなかったが、外郭はほとんど焼失しており、他に発火源となるものがないことから、原因を特定することが出来なかった。
7 A200800137	平成20年2月8日	平成20年5月7日	電気こたつ	DS-602LH	株式会社山善	火災 軽傷1名	当該製品を使用中、こたつ付近から出火した。	福岡県		調査の結果、残存していた電気部品には発火の痕跡は確認されなかったが、事故品は焼損が著しく、現場から回収できなかった部品があることから、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。
8 A200800141	平成20年3月4日	平成20年5月7日	ライター(点火棒)	G-MA-M	岩谷産業株式会社	火災	当該製品を使用後、引出しに収納したところ、引き出し内部が焼損した。	福岡県		調査の結果、他に発火源となるものがなく、本体とスイッチの間に異物が挟まったため、当該製品の火が消え残っていたと推定されるが、異物や痕跡は確認できず、いつ混入したかも不明であり、原因の特定には至らなかった。
9 A200800194	平成20年5月18日	平成20年5月26日	エアコン	AS25NPE-W	株式会社富士通ゼネラル	火災	家人が外出中に、当該製品が設置してある部屋が出火元と思われる火災が発生した。	埼玉県		調査の結果、残存していた電気部品には発火の痕跡は確認されなかったが、事故品は焼損が著しく、現場から回収できなかった部品があることから、出火元も含め、原因の特定には至らなかった。

	管理番号	事故発生日	報告受理日	製品名	機種・型式	事業者名	被害状況	事故内容	事故発生都道府県	備考	製品に起因して生じた事故かどうか不明であると判断した理由
10	A200800230	平成20年5月30日	平成20年6月4日	温水洗浄便座	DL-153	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災	トイレに行くと当該製品の本体左袖部の前面が焦げ、トイレ内が燻っていた。	宮崎県		調査の結果、内部部品に洗剤や尿が付着し、トラッキングが発生したものと判断された。事故品は一部焼損している部分があるが、残存する外郭ケースには隙間やひび割れ等は確認されなかった。また、同等品による再現試験(注水試験)でも水の浸入はみられなかったため、外郭ケース内に洗剤や尿が浸入した原因の特定には至らなかった。
11	A200800371	平成20年6月26日	平成20年7月10日	木製椅子	エレナ2	株式会社ニトリ	重傷1名	当該製品を使用中に脚部が抜けたために転倒し、右足小指を骨折した。	奈良県		調査の結果、当該部分の寸法、設計仕様、接着剤の塗布状態に問題はなく、また、事故品の他の脚部の取り付け部の強度は設計基準を満たしていた。事故品の抜けた脚部の外側に打ちキズが確認され、その影響で強度が弱まり、脚部部品が抜けたものと推定されるが、打ちキズがいつ生じたかは確認できず、原因の特定には至らなかった。
12	A200800379	平成20年6月15日	平成20年7月11日	電気冷蔵庫	NR-B121J	松下電器産業株式会社(現 パナソニック株式会社)	火災	当該製品付近から出火したと思われる火災が発生した。	宮崎県		調査の結果、当該製品の電源コードがつけ根付近で断線していたため、この部分から出火したものと推定されるが、電源コードの使用状況が不明であり、原因の特定には至らなかった。
13	A200800412	平成20年7月11日	平成20年7月23日	エアコン室外機	CO-S225	株式会社コロナ	火災	ベランダで火災が発生し、当該製品及び周辺が焼損した。	長崎県		調査の結果、残存する当該製品の内部部品から発火の痕跡は確認されなかったが、事故品は焼損が著しく、他に発火源となるものがないことから、原因の特定には至らなかった。
14	A200800492	平成20年7月17日	平成20年8月8日	コンセント	DG2241N(東芝ライテック(株)ブランド)	株式会社新光製作所	火災	エアコンを使用中にエアコンに給電していた当該製品が焼損した。	大阪府		調査の結果、T側端子の電線接続部に接触不良があり、長い期間発熱を繰り返していたため、発火に至ったものと推定された。接触不良の原因が、コンセントの部品(板バネ)が変形していた影響であるか、コンセント施工時に電線が傷つけられたためか確定できず、原因の特定には至らなかった。
15	A200800569	平成20年8月7日	平成20年9月4日	延長コード	DHY8063N-2W	杉本電器株式会社	火災	異臭がしたため部屋に戻って確認すると、周辺が焼損していた。	福岡県		調査の結果、回収された事故品からの発火の痕跡は確認されなかったが、コードの一部が回収されていないことから、原因の特定には至らなかった。